

江工新聞

発行
江津工業高校
第62号
(令和元年10月)

江津工業高校の魅力化が進む！

2年生が工場見学に行ってきました！



9月4日(水)～6日(金)、本校2年生が広島・関西での工場見学を行いました。各事業所の皆様、本当にありがとうございました。また、ユニバーサルスタジオ・ジャパンでも半日楽しく研修を行い、良い思い出を作ることができました。<生徒の感想>

- ・実際に製作現場を見ることができ参考になった。
- ・信頼関係、チームワークの大切さを知ることができた。
- ・安全対策や安全について意識を学ぶことができた。
- ・様々な企業の話聞くことで進路選択の幅が広がった。
- ・見学先で学んだことを進路選択に活かしていきたい。

【建築・電気科電気コース】

第二種電気工事士資格取得しました！



<実技試験へ向けての補習の様子>

一般住宅などの電気工事に必要な資格である第二種電気工事士の実技試験が7月21日(日)に実施されました。本校では先の筆記試験に合格した建築・電気科電気コースの13名が受験し、12名が合格しました。(本校の合格率92%、全国の合格率67%) 放課後や休日の補習にも意欲的に参加し努力したことで、この結果に結びついたと感じます。

これを励みに、さらに上級資格(第一種電気工事士や2級電気工事施工管理技術検定、第3種電気主任技術者など)を目指します。

建築・電気科1年生が現場見学を行いました！



大田市立病院新築現場

浜田漁港荷捌き所建築現場

中国電力三隅火力発電所

9月10日(火)、建築コースは大田市立病院新築現場と浜田漁港荷捌き所建築現場、電気コースは浜田漁港荷捌き所建築現場と中国電力三隅火力発電所を見学しました。

生徒からは、大田市立病院の免震構造について、浜田漁港の荷捌き所の完成までに9000人もの人が携われることや塩害や鳥害の対策について、三隅火力発電所は、環境対策について、それぞれ工夫がされていることに感心していました。この度の見学が今後の学習や進路活動に生かされるものと思います。



【機械・ロボット科2年生】
铸造実習を行いました。

9月10日(火)、機械・ロボット科2年生の実習の授業で、班員6名が铸造(ちゅうぞう)実習を行いました。今年度、3回目となります。

この実習は铸铁を高周波溶解炉で溶解(1400℃)し、あらかじめ製作した铸型(いがた)に流し込んで製品を作るものです。高周波溶解炉から溶けた铸铁が黄色く光りながら流れ出します。これを専用の容器で運び、铸型に流し込みます。十分に固まり冷やしてから、製品を取り出し、次回の実習では、研磨などの仕上げを行い作品が完成します。

【機械・ロボット科3年生】3次元CAD実習を実施中



9月に機械・ロボット科3年生は3次元(3D)CAD実習を行っています。現在の企業における製品開発は、設計段階から一元化された3次元(3D)CADデータが使用され、完成品のシミュレーションも同時に行えるようになっていっています。また、製造業・建設業や医療分野においても2次元(平面)図面から3次元(立体)図面への移行が進んでいます。実習では、3次元CADデータから3Dプリンタや放電加工機などへデータを送り作品を完成させるための基礎を実習で行います。

【機械・ロボット科】技能士(機械保全)に合格！

機械・ロボット科の2・3年生4名が、機械保全技能検定3級の学科・実技に合格しました。この4名には技能士の称号が与えられます。



教職員危機管理研修会を行いました！

食物アレルギーへの対応とAEDの取り扱いについての研修会を行いました。研修では、食物アレルギーに関する基礎知識やエビペンの正しい使い方、救急要請のポイントをDVD資料で確認し、江津県消防組合消防署職員指導の下、心肺蘇生法やAEDの実技の復習を行いました。



「基礎力診断テスト結果分析」の教職員研修会を行いました！



(株)ベネッセコーポレーション中四国支社の遠藤様にお越しいただき、教職員研修として本校の生徒たちも受けている「基礎力診断テスト」の分析を行いました。

2019年度より「高校生のための学びの基礎診断」制度がスタートしました。これは「基礎力診断テスト」と「実力診断テスト」を通して「基礎学力の確実な定着」と「学習意欲の喚起」を目的としています。

島根県立江津工業高等学校
〒695-0011 江津市江津町1477
TEL:0855-52-2120 FAX:0855-52-2264